

みんなの未来予測を未来に送ろう

めあて

パネルディスカッションに向けての未来予測の原こうを書こう。

書き方

《未来予測》【分野】
 予測
 現在の様子（根きよ）
 利点
 問題点

説得力のある言い方・書き方

未来予測に生かす
 予測（主張）
 当時の様子（根きよ）
 文章表現
 ・ただくありません
 ・〜どころか、〜さえ
 ・〜でしょう。
 ・もしかしたら〜かも

すいこうする

○ 予測、現在の様子（根きよ）、利点・問題点が書かれて
 いるか確認する。
 ○ 聞き手が納得するような言い方・書き方になっているか
 声を出して読む。

6 / 11 時間目 指導略案

使用するワークシート…⑥

活動のねらい

未来予測をする上での四つのポイントをふまえて原稿を書くことができるようにする。

1 めあてを確認し、学習の見通しをもつ。

2 四つのポイントを確認し、未来予測の原稿を書く。

① 四つのポイントを確認する。

※ 付せんに、四つのポイント【予測、現在の様子（根拠）、利点、問題点】を簡単に書かせる。

② 付せんに並びかえながら、原稿の構成を考えさせる。

③ 付せんに基にして、未来予測の原稿を書かせる。

※ 聞き手が納得するような言い方・書き方については、本文の書き方などを参考にさせる。

3 書いた原稿を読み、推敲する。

○ 推敲を行わせる。（次の視点を参考にして）

◎ 四つのポイントがきちんと書かれているか。

◎ 聞き手が納得するような言い方・書き方になっているか。

※ 推敲する必要がある部分は赤鉛筆などで書かせる。

評価 四つのポイントをふまえて、構成を考えながら原稿を書いている。

4 原稿を音読する。

○ 次時に行く役割を決める検討会に向けて自分の原稿を読ませる。

5 学習を振り返り、自己評価をする。

直接、ワークシートに書いてもかまいません。